

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 3 月 12 日

Table with columns for 事務事業名, 指定教育学級開設助成事業, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details like 0302 生涯学習・芸術文化活動の推進 and 生涯学習推進事業.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about learning activities and support.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 columns for years (26-30) and 3 rows for ①手段, ②対象, ③意図. Includes metrics like 学習会・研修会の開催回数 and 市内在住の女性.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table with 7 columns for years and 2 rows for 27 and 28 degrees. Includes sub-tables for 事業費内訳 and 人件費.

Table with 4 columns for years and 2 rows for 27 and 28 degrees. Includes 27年度事業費実績 and 28年度事業費予算.

(4) 当該年度の実施内容

Table with 4 columns for years (28-30) and 1 row for implementation content. Includes a list of main activities and a right-pointing arrow.

事務事業名	指定教育学級開設助成事業	事務事業No.	30202000633	所属課	生涯学習課
-------	--------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? ○女性の知識・教養向上と社会参加の促進、また仲間づくりと生きがいつくりの推進を高めるなどの趣旨のもと発足した。 ○学級生の主体性を高めるため、女性学級運営委員(平成26年度導入)を開催し、役割分担、担当制を導入して研修会の開催を行うよう進めている。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? ○災害時を想定した非常食づくりでは、東日本大震災や関東・東北集中豪雨での教訓を活かした調理方法を学び、いかなる状況の中でも生き延びる「生きる力」が身についたとの声があった。 ○税金制度や二セ電話詐欺など生活に直結するような身近な内容を改めて学習できてよかったとの声があった。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 ○その都度内容によって、学級生以外も参加できるよう公開講座として一般参加者の参加を奨めた結果、一般参加者の参加もあった。一般参加者への学習機会を広げていく中で、会員募集の拡大に貢献できるものと考えている。	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 女性を取り巻く社会問題や、女性が担うべき役割等を考えることで男女共同参画の推進につながると考えられる。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 女性の生きがいつくりと地位向上のためには必要である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 市内在住の女性を対象としてはいるが、真壁地区の会員が大半を占めているのが現状である。周知方法や開催場所等を検討する必要がある。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 生きがいつくりや仲間づくりの低下を招き地域への連帯意識が無くなる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか?(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 男女共同参画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる 男女共同参画推進事業との連携が考えられる。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 会員より会費を徴収し、補助金とで成り立っているため、削減の余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 市内在住の女性を対象としてはいるが、真壁地区の会員が大半を占めているのが現状である。周知方法や開催場所等を検討する必要がある。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	東日本大震災や関東・東北集中豪雨の被害を受け、災害時を想定した調理の仕方を学ぶ学習会を開催したが、参加した学級生からの反響は大きく、時代の流れに沿った事業展開をしていくことの重要性を感じた。真壁地区の会員が大半を占めているのが現状であるため、周知方法や開催場所等を検討する必要がある。																						
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 広報紙やホームページなどを有効に活用し、市内全域の、さまざまな年代の女性に周知できるようなPR方法を検討する。																								
		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																						
		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下			×																				
		(6) 事務事業優先度評価結果																						
		成果優先度評価結果	⑤																					
		コスト削減優先度評価結果	⑧																					

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>